

インクルねっと

2026
年度

静岡大学では、障害のある学生を含むすべての学生が、互いの人格と個性を尊重しながら、ともに学び、ともに生活できる環境づくりを進めています。その一環として、障害の特性に応じて必要な配慮や支援を行っています。さらに、学生同士が関わり合う活動を通して、より良い人間関係を築く力を育む機会も提供しています。

新入生をはじめとした学生の皆さん、どうぞお気軽に「修学サポート室」をご利用ください。

学生支援センター長 大島 律子

「修学サポート室」とは？

修学サポート室は障害学生支援室の学内における通称です。

修学サポート室では、身体障害・発達障害・精神障害があるために修学上の困難を感じている学生に対して、専任教員が相談に応じ、個々の特性やニーズに合わせて大学としておこなう合理的配慮の調整をコーディネートします。

どんな人のため？

静岡大学に通う学生で以下のような障害があり修学上の困難を抱えている人、およびその保護者、学生を支援する教職員

- 身体障害がある人<視覚障害、聴覚・言語障害、肢体不自由、病弱・虚弱等>
- 発達障害と診断された人<自閉スペクトラム症（ASD）、限局性学習症（SLD）、注意欠如・多動症（ADHD）、広汎性発達障害、アスペルガー症候群等>
- 精神障害と診断された人<統合失調症、うつ病、不安障害、強迫性障害等>



「合理的配慮」とは？

- ・「障害のある学生が、他の者と平等に「教育を受ける権利」を享有・行使することを確保するために、大学等が行う必要かつ適当な変更・調整で、大学等において教育を受ける場合に個別に必要とされるものであり、かつ、大学等に対して、体制面、財政面において、均衡を失した又は過度の負担を課さないもの」とされています。「独立行政法人 日本学生支援機構」より
- ・ 個々の支援ニーズをふまえ、意向を尊重し、教育の本質となる部分は変更しない範囲での調整を、学生と所属部局（学部等）との間でおこなう話し合いを通して配慮内容を決定します。
- ・ 一時的な疾病や怪我による修学上の困難は、合理的配慮の対象外です。
- ・ 支援決定前にさかのぼって、合理的配慮を求めることは原則的に応じられません。

主なサポート支援・配慮内容（過年度実績）

個別相談で個々の特性やニーズを把握し、修学上必要な配慮や支援をコーディネートします。

- 講義担当教員への合理的配慮願い作成
- 教材や資料の文字の拡大
- ノートテイク、パソコンテイク（講義内容の要約筆記）
- タスク管理、スケジュール管理支援 等

・ 障害学生支援委員会で支援認定を受ける場合は、障害者手帳又は診断書の提出が必要です。

「コムニス」(修学サポート室静岡)

「共に学ぶ・共に伸びる」障害学生支援ボランティア

コムニス・ピアサポーター活動のご案内

ピアサポートとは？

「ピア」とは「仲間」のこと、「ピアサポート」とは「学生同士が支え合う」という意味です。お互いの得意不得意をジグソーパズルのように組み合わせれば、分かち合い支え合う活動は無限に広がります。誰もが対等でお互いを大切に、多様性を認め合う共生キャンパスを皆さんの手で作ってみませんか？

コムニス・ピアサポの主な活動

* はじめての手話講座

2026年度は9月24日・25日・28日・29日に開催を予定。ろう者の方と手話通訳士を講師にお招きします。挨拶や自己紹介などを手話で表現していきましょう。初心者大歓迎!!



* 凸凹のつどい

発達障害やその傾向がある学生が木曜日昼休みに集まるピア活動です。毎回、様々なお題を設定して楽しく話し合います。相手の話に共感しながら、自身が伝えたいことを磨いていきましょう。テーマトークのほかにも困りごと相談やリクリエーション活動などを通じて仲間づくりをしています。

* しずっぴー手帳の作成

1年生全員に配布している、大学カレンダー、授業・試験・レポート確認表などをまとめたしずっぴー手帳の作成をしています。

〇参加申込・問い合わせは、メールでコーディネーター生川友恒まで。



学際科目「共生社会とピアサポート」 後期火曜日3・4限目 対象学年2年

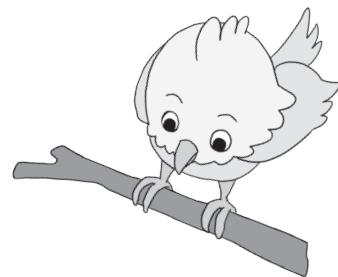
ピアとして共生社会の実現に向けて、多様な人たちとかわりながら自身が成長していくことを学ぶ授業です。

視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、発達障害等の当事者を講師として招き、各障害の基礎知識や支援の方法を学びます。相手も自分も尊重していくコミュニケーションのトレーニングも行います。



みんなでわいわい活動しています。
興味のある活動に参加してください。

障害学生支援(浜松) 修学サポート室 こみさぽ



個々の障害学生への支援・合理的配慮願ひ

修学サポート室は、障害学生への支援を行っています。体調悪化のために欠席が多くなってしまっていたり、スケジュール管理やタスク管理が苦手なために課題に取り組むことができなかつたり、授業は受けたのに教室に入ることが怖かつたり、グループワークやペアワーク等、コミュニケーションを必要とされる学習活動が苦手だつたり等、修学する上で困っている学生の相談にのり、必要に応じた支援を考えます。



グリーンソファでお出迎え



- 「グループ室」ではいろいろな活動をしています
- ・学期初めに「履修登録会」
 - ・毎週木曜午後「こみさぽ自習会」
 - ・「支えあう本棚」には先輩たちが寄付してくれた教科書や参考書、資格の本、漫画等があります
 - ・月一回の「こみさぽ倶楽部」

こみさぽ倶楽部の
ロゴマーク



「こみさぽ倶楽部」では
キャンパス内のバリアフリー調査を行っています。2025年度は調査結果を先生方や職員の方々にも報告しました。誰にとっても使いやすいキャンパスになっていくといいですね。



場 所：浜松キャンパス工学部 7号館 4階 403号室(グループ室は402号室)

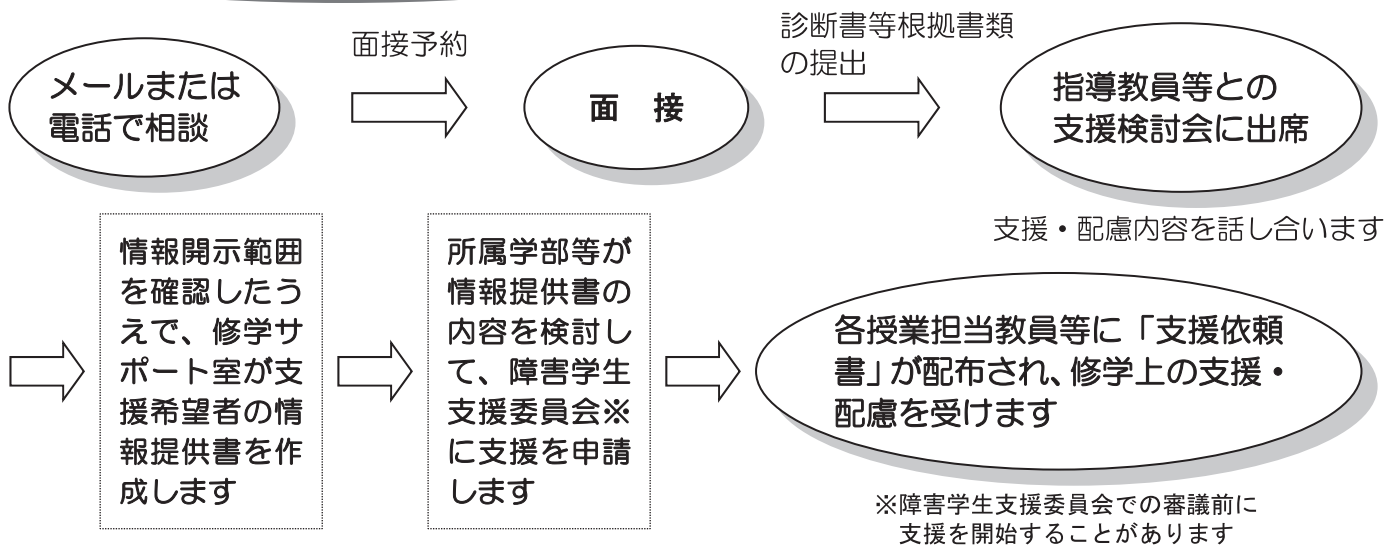
コーディネーター：安永千里(やすなが ちさと)

連絡先：comisapo@adb.shizuoka.ac.jp 053-478-1405

「修学サポート室」の利用について

メールまたはお電話で、いつでもどんなことでも、お気軽にご相談・お問い合わせください。

支援を受けるまでのながれ



静岡キャンパス 修学サポート室 (コムニス)

【場所】 共通教育D棟 3階 302室

【メールアドレス】 comunisu@adb.shizuoka.ac.jp

【TEL・FAX】 054-238-4333 (内線 4333)

【受付時間】 平日 9:30~16:30

●コーディネーター：なるかわともつね 生川友恒

浜松キャンパス 修学サポート室 (こみさぼ)

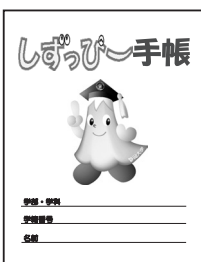
【場所】 工学部7号館 4階 403室

【メールアドレス】 comisapo@adb.shizuoka.ac.jp

【TEL・FAX】 053-478-1405 (内線 1405)

【受付時間】 平日 9:30~16:30

●コーディネーター：やすながちさと 安永千里



<しずっぴー手帳>

コムニス・ピアサポーター&こみさぼ倶楽部が作成した、大学カレンダー、授業出欠確認表、試験・レポート確認表など、静岡大学でスムーズに勉強や生活をするためのスケジュール管理手帳です。1年生全員に配布しています。図書館など講内の共通施設にも設置してありますので、2年生以上の人もご利用ください。

修学サポート室 ウェブサイト

修学サポート室スケジュール、手話やコミュニケーションなどの各種講座、ピアサポート活動の様子、UDマップ&ガイド等を掲載しています。

<https://www.ossn.support.shizuoka.ac.jp/>

